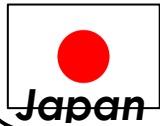


架け橋



JICA 海外協力隊 2021 年 1 次隊

ナミビア 小学校教育

ウサコス エロンゴサ小学校





川畑 舞



第 7 「大家さんの家族」号

1、大家さんの家族

今回は、私の大家さんの家族について紹介をします。

| お母さん（大家さん） | お父さん |
|---|--|
|  |  |
| <p>家で学校を開き、日中は自分や地域の子供たちに勉強を教えています。困ったことがあれば何でも助けてくれます。</p> | <p>隣町の鉱山関係の仕事に従事しています。私の家の水道や電気の問題があった際は修理して直してくれます。</p> |
| 長女 | 長男 |
|  |  |
| <p>教育課程を修了し、現在はお母さんの学校で子供たちに勉強を教えています。趣味はギターをひくことです。</p> | <p>午前中はお母さんの学校で勉強をし、午後はお父さんのお仕事を手伝っています。クリケットやラグビーなど運動が大好きです。</p> |

| 次女 | 三女 |
|--|---|
|  |  |
| <p>お母さんやお姉さんの背中を見て育ち、家のお手伝いは何でもします。絵を描いたり物を作ったり、創作が大好きです。</p> | <p>いつも家の敷地内を走り回り、とても活発です。自分でウサギを育て、よく見せてくれます。アナと雪の女王が大好きです。</p> |
| 次男 | ディエゴ |
|  |  |
| <p>木登りが得意で、家の屋根裏にボールが入り込んでしまったら縦樋を登って取りに行きます。クリケットが大好きです。</p> | <p>とても賢く人懐っこい犬です。知らない人が敷地に入ってきたら吠えて私たちに知らせ、安全を守ってくれています。</p> |

2、毎週、金曜日はブライ (BBQ)

大家さんの家族では、毎週、金曜日の夜にブライをします。ブライとは、アフリカーンス語で **BBQ** という意味です。日本のように野菜は焼かず、牛肉や豚肉、羊肉、ソーセージなどのみを焼きます。

昼の3時くらいから薪を切って燃やし、炭を作り始めます。約3時間かけて家族全員分のお肉を焼く為の炭を準備し、火の温度調整をします。炭を作る作業は力が必要だったり、危険だったりするので男性が行っています。昔は、お父さんが行っていたのですが、長男

が 12 歳になった頃から父に代わってその仕事を担うようになりました。平日は、基本的にお母さんが料理を作り、娘三人が食器を洗ったり、キッチンの掃除をしたりしています。しかし、週末はお父さんが食事の準備をしたり、息子二人が食器を洗ったりして役割分担をしています。

毎週、金曜日になると大家さんがブライに誘ってくれるので、私も大家さんの家族と一緒に夕食を取ることが多いです。ブライは時間をかけて火を作ったり、お肉を焼いたりするので、夕食ができるまでは、大家さんの家族と一緒に庭でクリケットをしたり、30 セカンズというボードゲームをしたりして遊んでいます。

夜 9 時頃、お肉が焼き終わったらみんなで食べます。食事の前には必ず歌を歌ったり、お祈りをしたりします。お祈りでは、食べ物や家族・友人の幸せなどを神様に感謝します。

ナミビア共和国には、この家族のように毎週金曜日にブライをする文化があります。なので、毎週、金曜日になるとスーパーにお肉がたくさん並べられたり、カフェやレストランの前でお肉が焼かれています。日本で毎週末に BBQ をすることはないので、私はこの文化が大好きです。また、ナミビア共和国はお肉大国で、分厚く、私の顔より大きい牛肉が 800 円程で売っています。お肉は少し硬めですが、食べ応えがあり、お肉をがっつりと食べている気分になります。

お肉を焼く長男



食べている時の様子

